

テーマ：キリストの御業がいかに私たちにとって十分なものであったのか？

●ヨハネス・クリュストモス(“クリュストモス”=「黄金の口」)

○完全だったキリストの御業：キリストの内に見出す三つの“十分なもの”

1. 完全な救い(11-12)
2. 完全な罪の赦し(13-14)
3. 完全な\_\_\_\_\_ (15)

1) 「武装を解除する」

※コロサイ 3:9-10

「互いに偽りを言うてはいけません。あなたがたは、古い人をその行いと一しょに脱ぎ捨てて、新しい人を着たのです。…」

2) 「さらしものとする」

※マタイ 1:18-19

「イエス・キリストの誕生は次のようであった。その母マリヤはヨセフの妻と決まっていたが、ふたりがまだ一しょにならないうちに、聖霊によって身重になったことがわかった。夫のヨセフは正しい人であって、彼女をさらし者にはしたくなかったので、内密に去らせようと決めた。」

3) 「捕虜として凱旋の行列に加えられた」

「凱旋式では、勝利した将軍の行列が次の順序でローマの街を通り、街の中心まで行進するのであった。第一に官吏と上院議員たち。次にラップ手たち。次に征服地から奪った戦利品が運ばれていく。…その後、征服した土地の絵と、征服した地の砦と船の模型。それから、生け贄にされる白い雄牛。その後から、あわれな捕虜たち－敵の王族、指導者、将軍たちがくさりに繋がれて歩いていく。彼らはほどなくして牢に投げ込まれた上、ただちに処刑されることになるだろう。次に、むちを持った囚人係、これに豎琴を手にした音楽隊がつづく。次にかんばしい香りを放つ香炉(こうろ)を振りながら歩いている祭司たち。そして、いよいよ将軍自らの登場である。彼は馬に引かせた戦車の中に立っている。黄金のヤシの葉を刺繍した紫色の上衣(うわぎ)を着、その上には黄金の星が描かれた紫色のトーガ\*を羽織っている。その手には、ローマの鷲のついた象牙の笏(しゃく)を持っている。将軍の後にはその家族の者が馬に乗っていく。そして最後に、軍隊があらゆる装飾を身にまとい、勝利の叫び『イオ・トリウンペ!』(バンザイ)を叫びながら行進していく。飾りや花輪をいっぱい身につけた行列が、歓声に包まれたローマの街を進むとき－それは、一生に一度見られるかどうかというとてもない一日となったのだ。』(ウィリアム・バークレー)

[\*トーガ: 古代ローマの男性が公共の場で羽織った上着]

※ヘブル 2:14

「そこで、子たちはみな血と肉とを持っているので、主もまた同じように、これらのものをお持ちになりました。これは、その死によって、悪魔という、死の力を持つ者を滅ぼし、」

※2 コリント 2:14

「しかし、神に感謝します。神はいつでも、私たちを導いてキリストによる勝利の行列に加え、至る所で私たちを通して、キリストを知る知識のかおりを放ってくださいます。」

※1 ペテロ 5:8

「身を慎み、目をさましていなさい。あなたがたの敵である悪魔が、ほえたける獅子のように、食い尽くすべきものを捜し求めながら、歩き回っています。」

※エペソ 6:11-12

「悪魔の策略に対して立ち向かうことができるために、神のすべての武具を身に着けなさい。私たちの格闘は血肉に対するものではなく、主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、また、天にいるもろもろの悪霊に対するものです。」

※2 コリント 11:14

「しかし、驚くには及びません。サタンさえ光の御使いに変装するのです。」

「悪はその目的を達するまで、悪に見えることはほとんどありません。魅力的で、好ましく、もっともらしいものに見えるからこそ、入り込むのです。それは餌の付いた、上手く隠れた罠なのです。」(聖書注解者)

※ローマ 8:35-39

「私たちをキリストの愛から引き離すのはだれですか。患難ですか、苦しみですか、迫害ですか、飢えですか、裸ですか、危険ですか、剣ですか。「あなたのために、私たちは一日中、死に定められている。私たちは、ほふられる羊とみなされた。」と書いてあるとおりです。しかし、私たちは、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことの中にあっても、圧倒的な勝利者となるのです。私はこう確信しています。死も、いのちも、御使いも、権威ある者も、今あるものも、後に来るものも、力ある者も、高さも、深さも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことはできません。」

「勝利を収めたローマの将軍が戦地から帰還したときのように、キリストは支配と権威を捕虜として凱旋の行列に加えられました。十字架は彼の勝利だったのです。そして、彼は捕虜を導かれました。これ以上何を望むことができるのでしょうか？あなたの敵は打ち負かされ、あなたの罪は消し去られ、あなたの死はいのちに変わり、あなたの必要はすべて満たされたのです。あなたはキリストの元に留まらないのですか？『なんと、簡単に自分の道を変えるのですか？』あなたには主よりも愛しい恋人、天の花婿よりも大切な夫がいるのでしょうか？ああ、主を愛しなさい、主の聖徒たちよ。主にしがみつき、主を愛しなさい！主があなたにとっての全てであるように！主イエス・キリストは、ご自分の民のためにすべてを為し、彼らの戦いを戦い、勝利を収め、彼らに代わって天の通りで『捕虜を引き連れ』勝利を祝われました。これ以上、何を望むことができるのでしょうか？確かにキリストだけで私たちには十分なのです。」(チャールズ・スポルジョン)